

SymantecTM Desktop and Laptop Option

リードミー

リリース 7.0



本書に記されているソフトウェアはライセンス合意書のもとに提供されており、合意書の条項にしたがってのみ使用することができます。

書類バージョン **DLO7.0**

法的通知

著作権 © 2012 シマンテック社にすべての権利は帰属します。

シマンテック、シマンテックロゴおよび **NetBackup** は シマンテック社または米国その他の国の同関連会社の登録商標です。その他の名前はそれぞれの所有者の登録商標である可能性もあります。

本シマンテック製品は第三者のソフトウェアでシマンテックが第三者への帰属を提示することが求められるものを含む場合もあります("第三者プログラム")。 第三者プログラムのなかにはオープンソースまたは無料ソフトウェア ライセンスで入手可能なものもあります。ソフトウェアに付属のライセンス合意書はこれらのオープンソースまたは無料ソフトウェアライセンスの権利義務を変更するものではありません。 第三者プログラムに関する詳しい情報は、本書付属の第三者法的通知、または本シマンテック製品付属の **TPIP ReadMe** ファイルを参照ください。

本書に記載の製品はライセンスのもとに使用、複製、配布、逆コンパイル・逆行分析を制限しています。本書のいかなる部分もシマンテック社および許認可者（ある場合）の事前の書面による許可なく、いかなる形式でもいかなる媒体によっても複製することはできません。

本書は現品として提供されており、すべての表現、含まれる条件、表明、商品性の保証を含む保証、特定の目的に対する適用性および侵害は、否認が法的に効力がないものを除いては否認します。シマンテック社は本書の提供、実行、使用に関連しておこる事故および結果としておこる損害について責任を負いません。本書に含まれる情報は予告なく変更になる場合があります。

ライセンスを受けたソフトウェアと書類は **FAR 12.212** における商業コンピューターソフトウェアとみなされ、適用される **FAR Section 52.227-19** "商業コンピューターソフトウェア - 権利制限"に規定の権利制限、**DFARS 227.7202** の "商業コンピューターソフトウェア権利 または 商業コンピューターソフトウェア書類"およびそれ以降の規制対象です。米国政府のライセンスを受けたソフトウェアおよび書類の使用、変更、複製出荷、実行、展示、開示は 本合意書の規制に従うものとします。

シマンテック社

94043 カリフォルニア州マウンテンビュー

エリスストリート 350

<http://www.symantec.com>

技術サポート

シマンテック 技術サポートは世界各国にサポートセンターを保有しています。技術サポートの主な役割は、製品の性能や機能性に関する特定の質問に答えることです。技術サポートグループはオンラインの知識ベースの内容も作成しました。技術サポートグループではシマンテック内の他の部署とも連携して迅速に質問に答えられるようにしています。例として、技術サポートグループは製品技術部およびシマンテックセキュリティレスポンス部と共同で警告サービスやウイルス確認更新を提供しています。

シマンテックのメンテナンスは下記を提供します。

- どのような規模の組織でも、それに合った範囲のサービスを自由に選択できるような幅のあるサポートオプション
- 電話およびウェブによる迅速な回答で最新の情報をサポート
- 自動ソフトウェアアップグレードプロテクションで確実なアップグレードを提供
- 世界各地で年中無休 24 時間体制
- アカウント管理サービスを含む高度の性能

シマンテックメンテナンスプログラムに関しては以下の URL でホームページもご覧ください。

www.symantec.com/support/

技術サポートへの連絡

メンテナンス合意に加入いただいているお客様は 技術サポート情報に下記の URL からアクセスいただけます。

www.symantec.com/business/support/

技術サポートにコンタクトする前に製品書類に記載のシステム条件を満たしているかご確認ください。また問題を再現する必要がある場合にそなえて、問題の起こったコンピューターからコンタクトしてください。

技術サポートにコンタクトする際には以下の情報をご用意ください。

- 製品リリースレベル
- ハードウェア情報
- メモリ容量、ディスクスペースおよび NIC 情報
- オペレーティングシステム
- バージョンとパッチレベル
- ネットワーク位相
- ラウター、ゲートウェイ、IP アドレス情報
- 問題の詳細
- エラーメッセージとログファイル
- シマンテックへのコンタクト前にトラブルシューティングは実行されたか
- 最近のソフトウェア 設定変更、ネットワーク変更

ライセンスと登録

お持ちのシマンテック製品に登録またはライセンスキーが必要な場合は、以下のURLから 技術サポートホームページにアクセスしてください。

<http://www.symantec.com/business/support/>

カスタマーサービス

カスタマーサービス情報は以下の URL でご覧いただけます。

www.symantec.com/support/

カスタマーサービスでは以下のような事項に対応しております。

- 製品ライセンスとシリアル化に関する質問
- 製品登録更新、住所や氏名変更など。
- 一般的製品情報（機能、可能言語、近隣ディーラー）
- 製品の最新更新情報およびアップグレードに関する情報
- アップグレード保証とメンテナンス契約に関する情報
- シマンテック購入プログラムに関する情報
- シマンテックの 技術サポートオプションに関するアドバイス
- 技術以外の購入前の質問
- CD-ROM またはマニュアルに関する事項

メンテナンス合意に関するコンタクト

現行のメンテナンス合意書に関してシマンテックにコンタクトする場合は、以下のそれぞれの地域のメンテナンス合意書管理部までご連絡ください。

アジア太平洋、日本 customercare_apac@symantec.com

ヨーロッパ、中東、アフリカ customercare_emean@symantec.com

北アメリカ、ラテンアメリカ supportsolutions@symantec.com

追加エンタープライズサービス

シマンテックでは充実したサービスを提供し、シマンテック製品への投資を最大のものにし、知識、専門性、国際的見識を深めていただいて、ビジネスリスクをプロアクティブに管理いただけるようにしています。

エンタープライズサービスは以下のものを提供します。

| | |
|-------------------|--|
| シマンテック早期警告ソリューション | この総合サービスはサイバー攻撃の早期警告、包括的脅威分析および、攻撃がおこる前に事前に防ぐ防御策を提供します。 |
| 管理セキュリティ サービス | このサービスはセキュリティ装置および事故の管理と監視の負担を取り除き、真の脅威に対する迅速な対応を確実にします。 |
| コンサルティングサービス | シマンテックコンサルティングサービスは、現場での専門技術をシマンテックおよび信頼できるパートナーより提供します。シマンテックコンサルティングサービスでは査定、設計、実施、監視、管理機能を含む、セットパッケージおよびカスタマイズできるオプションをご用意します。それぞれ、お客様の IT 資源の完全性と稼働性を構築、持続します。 |
| トレーニングサービス | トレーニングサービスでは技術トレーニング、セキュリティトレーニング、セキュリティ検定、および認識コミュニケーションプログラムなど様々なトレーニングを提供します。 |

エンタープライズサービスに関する詳しい情報は以下の URL からホームページをご覧ください。

www.symantec.com

国名または言語をインデックスより選んでください。

目次

| | |
|--|----------|
| 技術サポート..... | 3 |
| 技術サポートへの連絡..... | 3 |
| ライセンスと登録..... | 4 |
| カスタマーサービス..... | 4 |
| メンテナンス合意に関するコンタクト..... | 4 |
| 追加エンタープライズサービス..... | 5 |
| DLO 7.0機能..... | 8 |
| プッシュインストールデスクトップエージェント..... | 8 |
| プッシュインストール DLO メンテナンス サーバー..... | 8 |
| リモート DLO データベース..... | 8 |
| シマンテックライブアップデート..... | 8 |
| クラスターサポート..... | 9 |
| ローカライゼーションサポート..... | 9 |
| バックアップエグゼク(BE)-DLO 移行..... | 9 |
| DLO デスクトップエージェントをリストするコマンドラインオプション..... | 9 |
| プラットフォーム適合性マトリックス..... | 9 |
| シマンテック DLO 7.0 ダウンロード..... | 9 |
| シマンテック DLO 7.0 のインストール..... | 10 |
| リモート SQL サーバーでネットバックアップ DLO データベースを更新..... | 10 |
| 既存の問題..... | 10 |
| ET 2442680..... | 10 |
| ET 2530270..... | 10 |
| ET 2397591..... | 11 |
| ET 2553425..... | 11 |
| ET 2592655..... | 11 |
| ET 2603302..... | 11 |
| ET 1524140..... | 12 |
| ET 1590075..... | 12 |
| ET 1590732..... | 12 |
| ET 2651119..... | 13 |
| トラブルシューティング説明..... | 13 |
| エラー 1321..... | 13 |

| | |
|--------------------------------------|-----------|
| VSS による PST バックアップ | 14 |
| ウィンドウズV I S T Aでディレクトリ構造の変更 | 14 |
| DLO サービスの開始と停止..... | 14 |
| 解決済みの問題..... | 15 |
| DLO コマンドラインインターフェイス管理ツール..... | 15 |

DLO 7.0 機能

以下は DLO 7.0 の新機能です。

- プッシュインストールデスクトップエージェント
- プッシュインストール DLO メンテナンス サーバー
- リモート DLO データベース
- シマンテックライブアップデート
- クラスターサポート
- ローカライゼーションサポート
- バックアップエグゼク(BE)-DLO 移行

プッシュインストールデスクトップエージェント

DLO は管理コンソールからの DLO エージェントのプッシュインストールをサポートします。リモートデスクトップ機に複数の DLO エージェントを同時にインストールすることが可能です。

詳しい情報はシマンテック デスクトップ ・ノート型オプション管理者ガイドの「プッシュインストールデスクトップエージェントと プッシュインストール DLO メンテナンス サーバー」を参照ください。

プッシュインストール DLO メンテナンス サーバー

DLO は 管理コンソールから 格納場所を管理するメンテナンス サーバーのプッシュインストールをサポートします。

詳しい情報は、シマンテックデスクトップ ・ノート型 オプション管理者ガイドの「プッシュインストールデスクトップエージェント および プッシュインストール DLO メンテナンス サーバー」を参照ください。

リモート DLO データベース

DLO は DLO データベースをリモート SQL データベース サーバーにプッシュするサーバーコンポーネントのインストール時に、リモート DLO データベースのインストールをサポートします。

詳しい情報は、シマンテック デスクトップ ・ノート型 オプション管理者ガイドの「リモートデータベースインストール」を参照ください。

シマンテックライブアップデート

シマンテック ライブアップデートは DLO 7.0 から DLO 管理サーバーへ選択したパッチまたは hotfix を配信します。

詳しい情報は、シマンテック デスクトップ ・ノート型 オプション管理者ガイドの「シマンテック DLO ライブアップデートを使ってアップデート」を参照ください。

クラスターサポート

DLO は DLO 管理サーバーの MSCS クラスタリングをサポートし、フェイルオーバー機能を提供します。詳しい情報は、シマンテックデスクトップ・ノート型 オプション管理者ガイドの「デスクトップ・ノート型オプションとクラスターについて」を参照ください。

ローカライゼーション サポート

DLO 7.0 は 11 の言語の ローカライゼーション サポートを提供します。以下がサポートする言語です。英語、日本語、韓国語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、ロシア語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）

バックアップエグゼク(BE)-DLO 移行

DLO 7.0 は BE-DLO からシマンテック DLO7.0 への移行サポートを提供します。次の BE-DLO バージョンがシマンテック DLO7.0 に移行できます。サポートする言語です。 : 10.x, 12.0, 12.5, and 13.0 (2010, 2010 R2, 2010 R3)。

詳しい情報は、シマンテックデスクトップ・ノート型 オプション管理者ガイドの「BE-DLO 移行」を参照ください。

DLO デスクトップエージェントをリストするコマンドラインオプション

DLO 7.0 は DLO 管理コンソールに接続しているすべてのデスクトップエージェントマシンをリストアップする新しいコマンドラインオプションを提供します。詳しい情報は、シマンテックデスクトップ・ノート型 オプション管理者ガイドの「リストマシンコマンド」を参照ください。

プラットフォーム適合性マトリックス

サポートされているサーバーのオペレーティングシステム、エージェントオペレーティングシステム、オフィススイート、SQL サーバーおよびクラスタープラットフォームの適合性マトリックスについての情報はシマンテック デスクトップ・ノート型オプション、適合性マトリックス書類を参照ください。

シマンテック DLO 7.0 ダウンロード

DLO 7.0 をダウンロードするには、以下を実行してください。

適切なファイルをテンポラリディレクトリにダウンロードします。

Symantec_DLO_70_x64.zip

Symantec_DLO_70_x86.zip

NBU_DLO_6.1MP5_ET2012075_2.zip (すべての既存 DLO MP5 インスタンスに必要な)
 DLODBRegcreateU.zip (“リモート DLO データベースインストール” オプション
 を

使用する NetBackup DLO MP4、MP5A、MP6、MP7 更新に必要な)

ファイル抽出には .zip ファイルをダブルクリックしてください。

これで x64.README、 x86.README および Setup.exe を含むファイルが作成されます。

シマンテック DLO 7.0 のインストール

新しい DLO 管理サーバーのおよびその他のシマンテック DLO7.0 に必要なコンポーネントのインストールにはインストールパッケージを使用します。説明は *シマンテックデスクトップ ノート型 オプション管理者ガイド* を参照ください。

注: DLO 6.1 MP5 利用者のみ (DLO 6.1MP5A 利用者は不用) EEB
 NB_DLO_6.1MP5_ET2012075_2.zip を適用する必要があります。

リモート SQL サーバーでネットバックアップ DLO データベースを更新

既存のインストールが DLO 6.1 MP4、MP5、MP5A、MP6、または MP7 で DLO データベースがリモート SQL サーバーにインストールされている場合は、*シマンテックデスクトップ・ノート型 オプション管理者ガイド* の ‘リモート SQL サーバー上の DLO データベース更新’ を参照ください。

詳しい情報は [ET 2603302](#) をご覧ください。

既存の問題

本項では既存の DLO 7.0 の問題について記述します。問題は ET 番号 (ソフトウェアバグ追跡番号) に基づいて記載します。

ET 2442680

概要: DLO エージェント/メンテナンス サーバーがプッシュエージェントとメンテナンス サーバーオプションを使ってインストールされている際、DLO エージェント修復機能が故障する。

回避方法: リモートエージェントインストールと DLO 管理コンソール GUI のメンテナンス サーバー オプションを使ってインストールされた DLO エージェント、またはメンテナンス サーバーを修復するには DLO 管理サーバー コンピューターのネットワークシェアをブラウズして、DLO エージェントまたは DLO メンテナンス サーバーの位置を特定して、修復を完了させる。

ET 2530270

概要: DLO のクラスターが解かれている場合、DLO エージェントが、クラスタリングの際に使用されるバーチャルサーバーネームでデータベースサーバーを特定することができず、管理サーバーに接続することができない。この問題のため、DLO クライアントは起動していない。

回避方法: クライアントをサーバーにつなぐには次のステップを踏んでください。

クラスターを解く前に以下を行ってください。

- 保管場所がシェアされたディスクの場合、NUDF をローカルノードに移す。
- DLO のコマンドラインユーティリティ: `DLOCommandu.exe` を使って `ChangeDB` を発行
- DLO のクラスターを解く前にバーチャルサーバーに接続しているすべてのクライアントを起動する。
- DLO のクラスターを解く。

ET 2397591

概要: メンテナンス サーバーのプッシュアップグレードがコンソールから インストールエージェントとメンテナンス サーバーオプションまで故障

回避方法: リモートマシンの DLO メンテナンスサーバーが古いバージョンの場合、アンインストールし、DLO 管理コンソールユーザーインターフェイスからプッシュインストール **DLO メンテナンスサーバー** を使用する。

ET 2553425

概要: 分散環境でシマンテック DLO 7.0 にアップグレードしようとするとき、DLO データベースが下記のシナリオで保管されない。:

マシン A が DLO 管理サーバーの古いバージョンで起動しており、マシン B が DLO データベースコンポーネントで起動している。

DLO 7.0 にアップグレードしようとするとき、DLO データベースが保管されない。

回避方法: シマンテック DLO7.0 にアップグレードした後、次の手順を踏んでください。

既存の DLO 管理サーバーをアンインストール

既存のデータベースをアンインストール

DLO データベースコンポーネントをインストール

DLO 管理サーバーをインストール

ET 2592655

概要: バックアップエグゼ DLO エージェントが `DLOCommandu.exe` をとおしてアップグレードされている際、DLO エージェントが新しいバージョンにアップグレードされない。

回避方法: DLO エージェントはリモートマシンの DLO メンテナンスサーバーが古いバージョンの場合、アンインストールし、DLO 管理コンソールユーザーインターフェイスから **リモートコンピューターのエージェントとメンテナンスサービスインストール** を使ってアップグレードしてください。

ET 2603302

概要: リモートデータベースインストールオプションを選択して **NBU-DLO** からシマンテック DLO 7.0 にアップグレードする際、データを喪失（以前のデータが保管されていない）

回避方法: リモート DLO データベースコンフィギュレーションで **NBU-DLO** からシマンテック DLO 7.0 にアップグレードするには以下の指示に従ってください。

古いバージョンの NBU-DLO データベースコンポーネントをデータベースマシンからアンインストールする前に、[DLODBRegcreateU.zip](#) の正しいバージョン (x86/x64 バージョンがあります) ユーティリティが実行されているか確認してください。

DLODBRegcreateU.exe がレジストリーキーバリュー (ストリング) を HKLM\Software\Symantec\Symantec DLO\DB\OldDLODBPath のパスに作成します。

DLO 管理サーバーをアンインストールしてください。

DLO データベースコンポーネントをアンインストールしてください。

インストール中にリモート **DLO データベースインストール** オプションを選択してシマンテック 7.0 にアップグレードしてください。

ET 1524140

概要: DUDF が二人のユーザーで共有されているときに PST を更新していると DLO クライアントがクラッシュする。

問題は以下のシナリオで起こる：

- 複数のユーザーがコンピューターにアサインされている。
- 管理者がこれらすべてのユーザーを通常の (デフォルト) C ドライブのパスではなく、別の DUDF パスにコンフィギュアしている。
- ユーザー A がログオンし、PST を実行して他のバックアップを行いログオフする。
- ユーザー B が同じコンピューターにログオンしてバックアップを実行しようとして DLO クライアントがクラッシュする。

DLO は現在、複数ユーザーによる DUDF フォルダの共有をサポートしていません。

ET 1590075

概要: DLO クライアントが起動していない時にメールの削除されたことが、スタートアップしてもまたその後もクライアントにわからない。

DLO エージェントが起動していないときに PST ファイルから E メールが削除されたことを検出しない。移動された E メールも作成または削除されたメールフォルダーも検出しない。

次の例が問題が生じたときの詳細です。

- DLO エージェントを起動して PST ファイルをバックアップする。
- DLO エージェントを終了する。
- PST ファイルから E メールを削除する。
- DLO エージェントを起動して PST ファイルを再びバックアップする。エージェントがファイルの変更をスキャンするが削除された E メールを検出しない。
- PST ファイルを復元する。削除された E メールはまだ PST ファイルの中にある。

DLO エージェントが削除された E メールを検出しないため、PST フォルダのサイズが大きくなり格納スペースをより多く使用する。

ET 1590732

概要: 含む・除外が、プロファイルからカスタマイズされたバックアップセレクションに移動させるときに追加されたフィルターを入れる。

問題は次のシナリオで起こります。

- プロファイルレベルバックアップを選択する。
- クライアントでバックアップセレクションをプロファイルからカスタマイズに変更し、含む・除外リストにフィルターを追加する。
- プロファイルバックアップセレクションを選択する。含む・除外リストはプロファイルバックアップセレクションにリストされたすべてのフィルターを含む。
- カスタマイズバックアップセレクションを選択して前と同じフィルターを追加しようとする。フィルターがすでにあると表示されてエラーが発生する。

回避方法: この問題を避けるには次の手順に従ってください。

- プロファイルからカスタマイズに変更する際、ドロップダウンメニューで**カスタムセレクション**を使用を選択してクリック。
- カスタマイズダイアログボックスを再び開いて追加したいフィルターを追加する。

ET 2651119

概要: プロファイルプロパティウィンドウのバックアップセレクションタブで、DLO エージェントが IBM Lotus Notes 8 を起動しているとシングルユーザーモードでデフォルト NSF ファイルパスを選択できない。

回避方法: バックアップセレクションフォルダーをマニュアルで作成し、IBM Lotus Notes 8 に NSF ファイルのデフォルトパスを入れてください。

トラブルシューティング説明

次の項では、アプリケーションの使用時に起こりうるいくつかの問題について記述しています。問題解決の説明と情報を提示しました。

エラー 1321

DLO インストーラーが次のエラーメッセージを表示します。
"エラー 1321. インストーラーには C:\ProgramFiles\Symantec\NetBackup\DLO\Data\DLO.mdf.

ファイルを変更する権利がありません"

概要

このエラーは DLO サーバーをアンインストールし、SQL サーバー 2005 データベースを使って同じ場所に再度インストールしようとするときに発生します。

DLO サーバーをアンインストールした際に、データベースファイル (*DLO.mdf* および *DLO_log.LDF*) が削除されていません。再度 DLO サーバーをインストールしようすると、DLO インストーラーは新しいバージョンではなく、古いデータベースファイルを使おうとします。このファイルを使用するには完全な権利が必要です。

一般に、管理者はこれらのファイルを使用する権利を持っています。しかしながら、エラーはそれでも起こります。

解決策

それぞれのファイルに以下の変更を行ってください。

1. ファイルを右クリックして、**プロパティ**を選択
2. **セキュリティタブ**で、**管理者グループに全権を与える**を選んでください。

VSS による PST バックアップ

VSS 機能がユーザーには使用できても、DLO エージェントが VSS を使って PST ファイルのバックアップをできない。

解決策

ユーザーのシステム上、ボリュームシャドウコピーが有効になっているのを確かめてください。

VSS サービスが有効になっていれば、PST ファイルが FAT32 ドライブに属することができます。VSS を有効にしたバックアップは FAT32 ファイルシステムではサポートされていません。

ウィンドウズ V I S T A でディレクトリ構造の変更

ウィンドウズ V I S T A とウィンドウズサーバー 2008 をサポートするウィンドウズサーバーのバックアップエージェントバージョン `%SystemDrive%\Documents and Settings` ジャンクションポイントをこえず、`%SystemDrive%\Users` フォルダの中にあるデータをバックアップしません。

解決策

マイクロソフトウィンドウズ V I S T A とウィンドウズサーバー 2008 のユーザーデータの場所が変更しました。古いウィンドウズプラットフォームとの下位互換性を確保するために、これらのオペレーティングシステムは特別ジャンクションを作成します。これらのジャンクションは一つのディレクトリからほかへアクセスをリダイレクトします。例えば、`%SystemDrive%\Documents and Settings` は `%SystemDrive%\Users` へ誘導するジャンクションです。以下でさらに詳しい情報を得ることができます。：
<http://www.symantec.com/docs/TECH51361>.

DLO サービスの開始と停止

DLO はすべてのサーバーコンポーネントサービスを開始および停止する二つのユーティリティを提供します。

次のサービスを開始または停止できます。：

- シマンテック DLO 管理サービス
- シマンテック DLO メンテナンスサービス
- SQL サーバー (DLO)

ユーティリティは次の場所にあります。：`C:\Program Files\Symantec\Symantec DLO\`

- すべてのサービスを開始するには `DLOStartsvc.bat` を実行。
- すべてのサービスを停止するには `DLOStopsvc.bat` を実行。

分散サーバーコンポーネント設定には、次を行ってください。：

DLO SQL サービスを停止するにはリモートデータベースマシンで、管理とメンテナンスサービスを停止

するにはそれぞれのマシンでこれらのサービスを実行してください。

解決済みの問題

以下は DLO 7.0 の解決済み問題です。

| ET 番号 | 概要 |
|---------|---|
| 2590621 | DLOCommandu はエラー・CLI クラッシュをウィンドウズ 2008R2 で引き起こす。 |
| 2431314 | コマンドラインから DLO を停止または開始するオプションがあるべき。 |
| 2582655 | SQL サーバー 2005 エクスプレスエディション SP4 をシマンテック DLO 7.0 で提供する。 |

DLO コマンドラインインターフェイス管理ツール

DLO は DLO サーバー オペレーションを管理するためにコマンドラインシステムを提供しています。詳しい情報は、シマンテックデスクトップ・ノート型 オプション管理者ガイドの「DLO コマンドラインインターフェイス管理ツール」を参照ください。